

スーパーファイティング愛知ウィメンズ空手道ガバナーカップ開催にあたり

この度は、ご参加いただき誠にありがとうございます。本大会は、日本スポーツ協会の作成した感染拡大予防ガイドラインに沿って感染症対策を十分に講じて実施いたします。

下記の事項をよく読んでいただき、感染防止へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 試合規定(感染症対策特別ルール)

- 1 枠最大 32 人で行います (32 人トーナメントは 1 部門、16 人トーナメントなら 2 部門)
- 試合時間は 1 分
- **引き分け・再試合はありません**
- 敗者復活戦はありません
- **マスクを着用**した状態で試合を行います
- **1 時間(1 枠)で 1 回戦から決勝まで行います**
- 各コート、7名で審判構成されます[監査 1 名、主審 1 名、副審 3 名、時計係 1 名、記録係 1 名]
- 各自、使用する防具は予めアルコール等で除菌・消毒をしておいてください
- 赤白ヘッドバンドは使用しません **※赤選手は赤ひもを腰に巻きます**
- ユース成人女子は、準々決勝までは防具を着用して、準決勝からは胴防具を外して試合を行います
(準決勝以降、インナー防具を着用する場合は、各自ご用意ください)
- コートは2面です(A コート、B コート)※決勝は A コートでおこないます
- コートは7m正方形で行います
- 問診及び体格測定は実施致しません※ただし、審判の判断により計測することがあります

2. 感染拡大防止のための措置 (当日の対応)

- 体調がよくない場合は自主的に参加を見合わせる

(例: はつねつ 発熱、せき 咳、いんとうつう 咽頭痛、けんたいかん 倦怠感、こきゅうこんなん 呼吸困難、きゅうかく 嗅覚・みかくいじょう 味覚異常などの症状がある場合)

- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は参加を見合わせる
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を見合わせる
- マスクを持参すること(全員マスクの着用) **※不織布マスクでお願いします**
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ 2m を目安に(最低 1m))を確保すること
(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- 大きな声で会話・応援等をしないこと
- 試合を通じて、握手、ハイタッチ、ハグなどは行わないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 当日、会場では検温を実施いたします
- 応援者の観覧は可能です **※ただし、選手 1 人につき応援者 1 人まで**
- 館内での飲食はご遠慮ください **※ただし、選手のスポーツドリンク等の飲料は可(歩き飲みは禁止)**